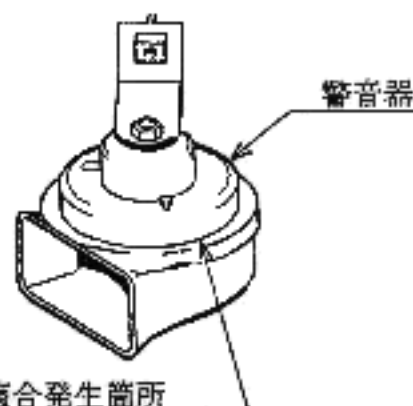
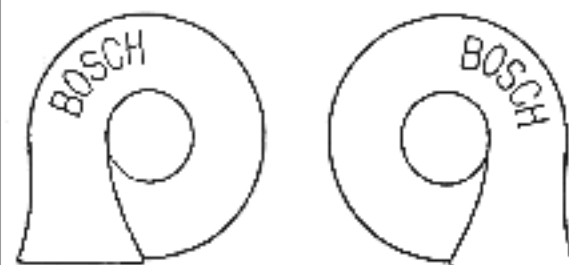


# 改善箇所説明図(その①、②)

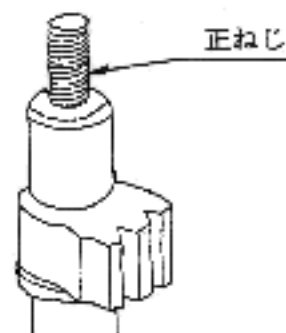
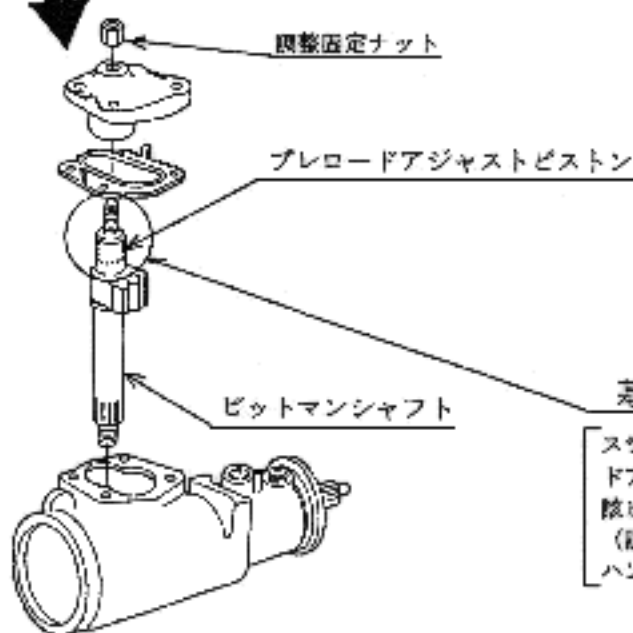


警告器の防水加工が不適切なため、当該警告器の内部に水分が入り、振動板を腐蝕させることがあり、警告器が鳴らなくなるおそれがある。

## 《改善内容①》

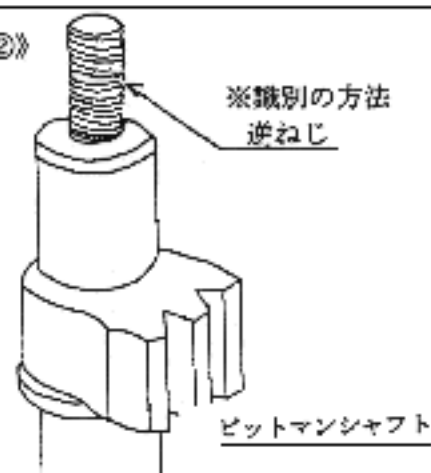


全車両、警告器に表示されている製造メーカー名を点検し「BOSCH 製」以外のものは、良品と交換する。



ステアリングギヤボックスのハンドルの遊びを調整するプレロードアジャストピストン（予荷重調整器）の加工が不適切なため、当該ピストンがピットマンシャフト（歯車軸）と固着し、アジャスト（調整、固定）ナットが緩み、作動油の洩れを起こし、最悪の場合、ハンドル操作を妨げるおそれがある。

## 《改善内容②》



全車両、ステアリングギヤボックスを対策品と交換する。